

子ども達に豊かな学びのスタートを保障することを求める陳情

(文教委員会付託)

受 理 番 号 第 4 3 号

受理年月日 令和 6 年 6 月 1 8 日

付託年月日 令和 6 年 6 月 2 8 日

陳 情 者

陳 情 原 文 就学はどの子にとっても初めてのことであり、嬉しい反面、不安も抱えて入学します。それにも増して、学校に送り出す親の思いは切実です。

丁寧に関わって貰えるのか。体調が悪い、授業の途中でトイレに行きたくなったら伝えられるのか。聞きたいことが大人に伝えられるのか。友達とのトラブルの際しっかりと話を聞いてほしいです。

同じように小学校生活を始めても個人差はあり、新しい生活に戸惑う子や慣れるのに時間がかかる子などがいます。個人個人の時間のかかり方、様子の違いなどに合わせて対応してほしいです。始めが何よりも大切です。

保護者は学校が「楽しい居場所」になるよう、ゆとりを持って丁寧に対応してもらいたいと心から願っています。そのためにも、一人ひとりと丁寧に関わって見るためには、1クラスの人数を20人～25人ぐらいにしてほしいです。小学校1年生の全クラスに支援員を配置し、複数担任でしっかりと子ども達の成長を見てほしいです。

学校生活に、早くなじみ、楽しく、充実した学びをスタートできるよう、特に小学校1年生の受け入れ体制の充実を願い、すべての子ども達が豊かな学校生活を送れるよう、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 子ども達の安定した豊かな学びのスタートのため、小学校1年生の全クラスに支援員を配置すること。
- 2 すべての先生が「ゆとり」を持って子ども達に向き合えるように、働き方の改善を進めること。